

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 都市計画道路吉行飯田線（4工区-2）街路事業に伴う測量等業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名		Bor. No. 2		調査位置		東広島市西条町寺家地内						北緯		34° 26′ 12.3″									
発注機関		広島県西部建設事務所東広島支所						調査期間		令和元年 8月 29日 ~ 令和元年 8月 31日						東経		132° 43′ 42.5″					
調査業者名				主任技師				現 場 代 理 人		コ 鑑 定 者		ボーリング責任者											
孔口標高		T. P. 230.80m		角		180° 上下 90°		方位		北 0° 270°西 90°東 180°南		地盤勾配		鉛直 90° 0°		使用機種		試験機		東邦D-1B			
総削孔長		14.00m		度		0°										エンジン		ヤンマーNFD-13		ポンプ		東邦BG-3B	

標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位／測定月日	標準貫入試験										試験採取方法	室内位置試験	削孔月日
												深度－N値図												
(m)	(m)	(m)								事		N値	深 度 （m）	100mmごとの 打撃回数 0 100 200 100 200 300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 （m）	試料番号					
1	230.00	0.80		シルト質砂		暗茶				旧耕作土層。	▽ ▽ ▽		7	1.15 3	1	3	7							
2				粘土混り砂		淡茶灰	緩い	中位		砂の粒径は不揃いである。 粘性土を混入する。 φ2～20mmの礫を少し混入する。		14	1.45 2.15	4	4	6	14							
3												15	2.45 3.15	4	6	5	15							
4												18	3.45 4.15	5	6	7	18							
5	225.80	5.00		礫混り粘土質砂		茶灰	中位	密な		φ2～35mmの礫を混入する。 砂は細～粗砂で、粘性土を多く含有する。		24	4.45 5.15	7	7	10	24							
6				花崗岩		茶褐	中位	密な		花崗岩の強風化帯。 φ5～30mmの礫を混入し、深度が深くなるにつれて砂を多く含有する。 上層部は粘性土を含有する。		45	6.15 6.45	10	11	24	45							
7												56	7.15 7.42	16	20	14	50	270						
8	222.80	8.00		花崗岩		茶褐	中位	密な		花崗岩の風化帯。 採取コアは、粘性土を含み指圧で砂状に崩れる。 漏水は、層全体に亘って見受けられない。		19	8.15 8.45	5	7	7	19							
9												24	9.15 9.45	9	8	7	24							
10												33	10.15 10.45	13	8	12	33							
11	219.80	11.00		花崗岩		茶褐	中位	密な		花崗岩の風化帯。 採取コアは、粘性土を含み指圧で砂状に崩れる。 漏水は、層全体に亘って見受けられない。		83	11.15 11.33	33	17	50	180							
12												75	12.15 12.35	27	23	50	200							
13												79	13.15 13.34	12	38	50	190							
14	216.80	14.00		花崗岩		茶褐	中位	密な		花崗岩の風化帯。 採取コアは、粘性土を含み指圧で砂状に崩れる。 漏水は、層全体に亘って見受けられない。		150	14.15 14.25	50		50	100							
15																								
16																								
17																								
18																								
19																								